



## 性同一性障害をかかえる人々が、普通にくらせる社会をめざす会

名称	性同一性障害をかかえる人々が、普通にくらせる社会をめざす会
略称	gid.jp (ジアイディ・ドット・ジェイピー)
設立	2003年1月3日
設立趣旨	性同一性障害をかかえる人々が、普通にくらせる社会環境の整備を求め、国、地方自治体、行政機関、マスコミ等、関連諸機関に対して働きかけを行うNPO団体。
会員	メンバー・サポーター・賛助メンバーあわせて約150名(2004年9月1日現在)
地域	全国組織で、会員は北海道から沖縄まで全国に分布
代表(理事長)	山本 蘭
副代表(副理事長)	深井 理香
事務局長(理事)	藤崎 はるか
理事	鮎川 ゆり、中山 裕美、日野 由美、百田 ローズマリー、平辻 みき
監事	立華 レイカ、他 1名 ※ 役員構成は 2005年1月1日時点のものです。
本部所在地	東京都品川区
連絡先	Tel. 03-5715-2303 Fax. 03-5715-2302 (受付時間: 月曜～金曜 10:00～17:00、土日祝日休業)
Homepage / E-mail	http://gid.jp E-mail. contact@gid.jp

### 主な活動内容 <フォーラムの開催>

2003年	2月9日	「戸籍の性別訂正」－その法的意味と問題点－
	4月13日	「内紛の現象学」－当事者間の内面構造－
	5月17日	「薬害HIV訴訟に学ぶ」－当事者運動のあり方－
	9月20日	「GID特例法」の成立と今後の展望
	11月29日	「小金井フォーラム 2nd」－地方自治体でできること、当事者ができることこの1年を振り返って－
2004年	1月30日	「性同一性障害に関するこれまでの経緯と課題」－主として医学的視点から－
	3月20日	「GID・TG 全国交流会 2004」(gid.jp主催)
	6月20日	「厚生労働省令説明会」
	12月19日	「小金井フォーラム 3rd」－パートナーシップ法を考える I－

### <国会、省庁、政党に対する活動>

2003年	2月21日	森山法務大臣、片山総務大臣と面会
	3月18日	自民党 性同一性障害勉強会への要望書提出
	5月～7月	「性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律」成立のためのロビー活動
	5月23日	与党3党による「性同一性障害プロジェクトチーム」公聴会で意見陳述
	6月13日	民主党人権政策会議において、子供のある当事者による意見陳述
	7月10日	「性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律」成立のためのロビー活動
	9月19日	坂口厚生労働大臣に面会し、GID治療の保険適用や雇用差別撤廃の要望書を提出
	10月9日	外務省に対し、旅券(パスポート)の性別記載変更をメールで一斉陳情を行う

### <地方自治体に対する活動>

2003年	8月22日	阿部孝夫川崎市長に要望書を提出、それにより川崎市は性別欄削除を実施
	8月31日	埼玉県知事選挙において、各候補者に公開質問状を送付
	9月10日	太田房江大阪府知事と面談、要望書を提出
	9月11日	堂本暁子千葉県知事と面談、要望書を提出
	意見書議決	東京都小金井市、東京都府中市、東京都葛飾区、東京都豊島区、東京都新宿区、東京都国立市、東京都港区、東京都日野市、埼玉県羽生市、埼玉県和光市、神奈川県大和市、神奈川県藤沢市、静岡県静岡市、静岡県富士宮市、愛知県一宮市ほか
	性別欄削除	東京都小金井市、東京都世田谷区、千葉県市川市、神奈川県藤沢市、神奈川県大和市、神奈川県川崎市、神奈川県茅ヶ崎市、愛知県安城市、長野県飯田市、富山県福岡町ほか ※その他多くの自治体に対し陳情活動を実施

### <医療機関に対する活動>

2003年	8月5日	札幌医科大学のGID診療担当の方々と面談。当事者の立場から、要望等をつたえる
	8月26日	札幌医科大学で、GID診療開始の倫理委員会記者会見に同席
	11月20日	札幌医科大学と、GID診療に関する意見交換会を行なう